



**連載** レッスンのお悩み、一緒に考えます！

## 聞いて！まるみえ先生

ほこあほこピアノ教室主宰 中西美江

今回のお悩みは…

### 突然、LINEで退会連絡が！

#### お悩み内容

先日、ある生徒のお母様より「今月で退会させます」とLINEで連絡があり、その通り退会されるということがありました。私としては突然で、しかもLINEでの退会連絡だったことにショックを受けています。こういう場合、どのように気持ちを立て直せばよろしいでしょうか？（S. M先生）

お悩みありがとうございます。先生にとって大変ショックな出来事だったとお気持ちお察し致します。

私の教室でも毎年一定数の方が退会をされますし、事前に退会を相談される方、何ヶ月も前に予告される方、「今月で辞めます／来月でお休みします」と保護者の方から直接伺う場合、LINEからのご連絡で伺う場合など、色んなパターンがあります。

私はその子の辞める理由がわからなくても良いと思っています。というのも、「学校のリズムが変わった」「家庭の教育方針が変更になった」「生徒自身が興味を失った」「嗜好が変化した」など、教室や講師が原因ではない理由も多いからです。

私自身も「続ける」ということにこだわりを持ってレッスンをしていますが、その一方では「この回で終わっても良い」と思えるくらい、1回のレッスンでどれだけ自分のレッスンを伝えられたか？を意識するようにもしています。

また、教室側としたら「辞めた子＝×」「続けている子＝○」と捉えがちですが、果たしてそうでしょうか？音楽に接したり、ピアノを演奏したり、歌を歌ったりなどの経験を「辞めた子」も楽しい経験と認識していたら○ではないでしょうか？

#### ★LINEでの退会連絡・突然の退会連絡について

「辞められた側」にストレスがあるように、「辞める側」には倍以上のストレスがあるように思うのですがいかがでしょうか？「（先生を）納得させるちゃんとした理由がない」「直接話すのが気まずい」「引き留められるかも知れない」など、保護者の方にもストレスがあるのです。なので、「ああ～、き

っとこちら側には辞める理由がないし、言いづらいうからこういう連絡方法を取られたのだなあ」と気持ちを察することも大切かなと考えます。

ちなみに、私の教室ではペーパーレス化を進めており、WEB上にて生徒さんへお知らせしたり、LINEでの返答を求めたりしております。その結果、「退会」もLINEからの連絡を頂くこともありますので、方法・手段に関してはあまり気にしておりません。

#### ★教室からの返信例

〇〇様

退会の旨、確かに受け取りました。〇〇ちゃんに会えなくなることが大変寂しいですし、残念ですが、新しい始まりを迎えられるのだと考えております。教室へお越しいただくご縁があったことに改めて感謝申し上げます。ピアノをまた始めたいと思われましたら、どうぞお気軽にお声かけくださいませ。

切り出しづらいことを伝えてこられた保護者様のお気持ちを察して、少しでも「ホッとできるような文章」を送るように心がけています。

#### ★教室運営面の視点から

退会の理由探しをするのではなく、「次にどう備えるか？」を考えましょう。

- ・進級や進学の時期にスケジュールについてのアンケートをとる
- ・退会を検討するタイミングで相談しやすい仕組みを用意する
- ・「続ける意味」を定期的に発信する など

教室をより安心できる場所に近づけるポイントとして考えてみてはいかがでしょうか？辞める人がいるから、また入会する人が生まれると考えたら？新しい出会いが来るのを待つ楽しみもできます。

私自身は「辞めやすい教室」であり、「辞める」って言いやすい人間でありたいと考えています。

「入りやすいし、辞めやすい」は結果的に「続けやすい」につながっていると思います。そして、辞めた教室がずっとそこに存在し続けることが、その方の安心感にもつながると思いますので、退会連絡を受けるとむしろ「よ～し！もっともっと楽しい教室にしてやる～！！」とやる気がいっぱい出てきます。

退会の連絡に慣れっになることはないかもしれませんが、確実に新しい出会いにつながると考えたら？寂しさも少しは薄まるかもしれませんね。